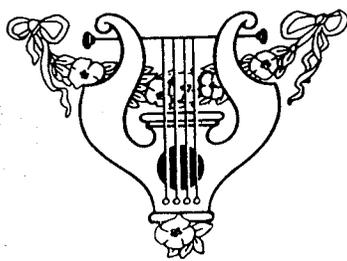




鎌倉交響樂團
第49回定期演奏會



'87 5月31日(日)2:00p.m.

鎌倉市中央公民館分館

プロフィール



◀ 古谷誠一 (指揮者)

東京大学文学部卒。卒業後、桐朋学園音大で指揮を小沢征爾、秋山和慶、岡部守弘、堤俊作各氏に（作曲・ピアノを故・矢代秋雄、三善晃各氏に）師事。

二期会中・四国支部「魔笛」公演を指揮してデビュー。日本バレエ協会との公演、F・アーヨ氏との協演、オペラなど幅広く活動の場を広げている。現在、名古屋芸術大学講師。

(ヴァイオリン) 景山誠治 ▶

1959年生、東京芸大卒。5歳よりヴァイオリンを始め、吉永清子、海野義雄、浦川宜也各氏に師事。80年民音室内楽コンクール第2位および斎藤秀雄賞受賞、81年安宅賞、ヴァイオンスキー国際コンクール第4位入賞、84年ロン・ティボー国際コンクール1位なしの第2位入賞、同時に3つの特別賞受賞。N響、都響、大フィルと協演の他、リサイタル、室内楽など幅広く活躍。東京芸大講師。



鎌倉交響楽団第49回定期演奏会

指揮／古谷誠一

曲 目

- I ベートーヴェン 交響曲第6番へ長調「田園」
- I 田舎に着いたときの嬉しい感情のめざめ
 - II 小川のほとりの情景
 - III 田舎の人たちの楽しいつどい
 - IV 雷雨、嵐
 - V 牧人の歌—嵐のあとの喜びと感謝の気持

〈休 憩〉

- II サン＝サーンス ヴァイオリン協奏曲ロ短調
ヴァイオリン／景山誠治
- I アレグロ・マ・ノン・トロッポ
 - II アンダンティーノ・クワジ・アレグレット
 - III モルト・モデラート・エ・マエストーソ
アレグロ・ノン・トロッポ
- III ワーグナー 歌劇「タンホイザー」序曲

演奏曲目 Q & A

交響曲第6番「田園」 ベートーヴェン

Q. 「田園」という名前の由来は？
A. ベートーヴェン自身が総譜にSymphonie Pastorale (田園交響曲)と書いているところから来ています。さらに各楽章毎に前ページのような説明をつけ加えています。

Q. ということは、この曲はいわゆる描写音楽ですか？
A. ベートーヴェン自身は、表題のあとに「絵画というよりは、むしろ感情の表現」と書いています。元来彼は単なる描写音楽を軽蔑しており、この曲の作曲中にもそんな意見を述べています。確かに第2楽章の終り近くで、フルートがナイチンゲールを、オーボエがうずらを、クラリネットがかっこうを鳴きかわす個所などは全くの描写のようにも聞こえますが、それも彼の場合は音楽の展開の延長線上にあるのであって、描写の方がテーマではないのです。しかし別の見方からすると、この曲がその後の「プログラム音楽」のきっかけとなったことの意味は大きく、後のベルリオーズやリストに与えた影響は大きいです。

Q. この曲はいつ頃作曲されたのですか？
A. 1808年、38歳の作ですが、おもしろいのは第5交響曲「運命」とほとんど同時に完成していることです。つまり2つの曲の作曲を同時に進めていたことが、現存するスケッチから確かめられています。これは大変興味深いことで、ベートーヴェンの音楽の中でも最高度に凝縮的で緊張度の高い作品である「運命」を作曲するのに要した高度の精神的集中が、他方で「田園」のような穏やかな音楽を書くことによってリラックスすることを求めたのかも知れませんね。

Q. 初演は？
A. 1808年12月22日、ウィーン。その夜のプログラムの盛り沢山ぶりは後世まで語り草になりました。

- | | |
|--------------|--------|
| ① 「田園」 | (作品68) |
| ② ハ長調ミサ曲 | (作品86) |
| ③ ピアノ協奏曲第4番 | (作品58) |
| ④ 「運命」 | (作品67) |
| ⑤ ピアノの独奏曲 数曲 | (?) |
| ⑥ ハ短調合唱幻想曲 | (作品86) |

③と⑤の独奏はベートーヴェン。

聴衆は疲労困憊して帰路についたと言われますが、作曲家自身もさぞかし疲れたことでしょうね。「田園」1曲なら、35分位の演奏時間です。

ヴァイオリン協奏曲第3番 サン＝サーンス

Q. サン＝サーンスについては、日本ではあまり知られていないようですが？

A. シャルル・カミーユ・サン＝サーンスは、1835年パリに生まれました。両親はノルマンディの出で、サン＝サーンスという姓は、ルーアンの近くの小さな町の名から来ています。終生パリで過ごしましたが、生涯を通じて頻りに旅行をし、1921年静養先のアルジェリアで亡くなりました。

Q. モーツァルトと並ぶ神童だったそうですが？

A. 2歳半でピアノを正確に演奏し、3歳までに読み書きを覚え、5歳でオペラ「ドン・ジョバンニ」のスコアで遊び、7歳でラテン語を習得し、10歳のデビュー・リサイタル(ピアノ)では、アンコールに聴衆のリクエストに応じて32のベートーヴェンのソナタからどれでも暗譜で弾きます、と言ったとか。しかも彼は作詩や劇作もよくし、天文学や考古学にも造詣が深く、また晩年には純粋な哲学書を書いて、フランス実存主義哲学のはしりのような思想を世に問うています。

Q. その才能の割には、作曲家としてそれ程高く評価されていないのでは？

A. 確かにそうですね。残念なことですが、その理由としては、一つには、彼が6歳から86歳までの80年間、余りにも容易に膨大な数の曲を、しかもありとあらゆるジャンルにわたって書き続けたこと、もう一つには、音楽における過激な表現やリアリズムを避け、何よりもスタイルの洗練と、形式の美を追求する作曲家だったため、劇的に人に迫るような作品が少ないということがあるのではないのでしょうか。

Q. 今日の曲以外で聞いてみるべき作品としては？

A. 交響曲第3番、5つのピアノ協奏曲、チェロ協奏曲、「動物の謝肉祭」、オペラ「サムソンとデリラ」等でしょう。

Q. 今日演奏される曲は1880年にポルトガルとスペインへ旅行したあと書かれ、スペインの歴史的なヴァイオリニスト、サラサーテに捧げられ、初演された、とのことですが、今から107年前のその頃はどんな世の中だったのでしょうか？

ヨーロッパ		日本	
1879年	ブラームス 「ヴァイオリン協奏曲」	朝日新聞創刊	明治12年
1880年	ブルックナー 「交響曲第4番・ロマンチック」	天長節で「君が代」初演	明治13年
1881年	フランスでワーグナーの影響ますます強まる	小学唱歌集第1編刊行	明治14年

Q. さて今日の曲は？

A. 3楽章から成り、全編を通してソロヴァイオリンが聞かせる優美で、洗練されたメロディーの数々と華麗な展開が聴きものです。(第1楽章)は、弦とドラムを伴って、ソロヴァイオリンがいきなり情熱的な第1テーマを奏し、しばらくオーケストラの経過があったあと、調性が変わって、やはりソロヴァイオリンによる第2テーマが聞かれます。オーケストラによる巧みな展開部のあと、第1テーマに基づく長いコーダで終わります。(第2楽章)では、シシリアーノのリズムに乗ったソロが聴きものです。(第3楽章)もやはり、極めて説得的な力強いソロで始まり、曲の中心部では、管楽器にのったソロが技巧的な展開を見せ、最後はトロンボーンとトランペットによるコーラルのコーダでしめくります。演奏時間は19分位です。

歌劇「タンホイザー」序曲 ワーグナー

Q. ワーグナーの全オペラ11曲の中での位置付けを知りたいのですが。

1833年	「婚礼」	20 歳
1834年	「妖精」	21 歳
1836年	「恋愛禁制」	23 歳
1840年	「リエッツィ」	27 歳
1841年	「さまよえるオランダ人」	28 歳
1845年	「タンホイザー」	32 歳
1848年	「ローエングリン」	35 歳
1854~64年	「ニーベルングの指環」	41~51歳
1859年	「トリスタンとイゾルデ」	46 歳
1862年	「マイスタージンガー」	49 歳
1882年	「パルシファル」	69 歳

Q. このオペラの作曲と初演の経過は？

1841年	パリ	「タンホイザー物語」をもとに構想を練る。
1843年	ドレスデン	台本完成
1844年	ドレスデン	総譜完成
1845年	ドレスデン	オーケストレーション完成、10月作曲家指揮で初演。
1859年	ニューヨーク	アメリカ初演(ワーグナーのオペラ米国初演)
1861年	パリ	オペラ座初演。バレエの場面のせいで大混乱。

Q. その頃、世界では？

ヨーロッパ		日本	
1844年	メンデルスゾーン 「ヴァイオリン協奏曲」	オランダが開園を勧める	弘化元年
1845年	シューマン 「イ短調ピアノ協奏曲」	イギリス船長崎へ	弘化2年
1846年	ベルリオーズ 「ファウストのごう罰」	フランス軍艦琉球へ	弘化3年

Q. このオペラの特徴は？

A. これは未だ後年の「楽劇」に到達する以前のワーグナーの作品で、従来のいわゆるロマンティック・オペラの伝統に則った技法で書かれています。つまり個々のアリア、コーラス、群衆の登場場面のマーチ、バレエの場面等がそれぞれに強調されるスタイルです。ストーリーをお話しする紙面がないのが残念ですが、一言でいうと、「女性の愛を通しての精神の(救済)」が基本的なテーマで、語られているのは人間本性の純粋性と不純性、ぼん悩と神へのあこがれ、等々の間の葛藤です。

Q. では今日演奏される「序曲」の構成は？

A. オペラの序曲として古典的なスタイルをとっています。基本的には2つのテーマから成り立っています。1つは、曲の冒頭から聞かれる「巡礼の合唱」のテーマ、もう1つは、6分半程経過した個所から聞かれる、タンホイザーが飲びにあふれて歌う「汝、愛の女神よ」のテーマです。ワーグナーのオペラの序曲の中でも最高傑作の1つとされます。敬虔な気持と、生きる歓びとがワーグナー固有のほとばしるような力感と、あふれんばかりの躍動感で画かれ、聴く人の血を騒がさずにはおきません。演奏時間約12分です。(増田正彦)

—創立25周年記念—
第50回定期演奏会

●曲目/
ベルリオーズ
「幻想交響曲」他

●とき
62年10月25日(日)

●ところ
鎌倉市中央公民館分館

鎌響団員募集中!

オーボエ
トランペット
ピオラ
他弦楽器
経験者歓迎

※連絡場所
宇多宅
☎0467-22-2242

～鎌倉名代～
御酒まん
義経 女夫饅頭
静

—御郷土菓子処—
松風堂本店
鎌倉若宮大路
☎0467-22-0666

健保・労災取扱

大船整骨院

佐藤元一
大船駅前 協和銀行隣
サトウビル
☎0467(45)6700(代)

31-1960

あなたの音楽の要求をプロの店
ミュージックショップY
が解決します。

レコード・楽器・楽譜・オーディオ
のご相談は

“音楽の出前持ち”
ミュージックショップY
TEL.31-1960 鎌倉市七里が浜東4-14-1



珈琲・洋菓子
177
小町通り (22) 2689
(22) 8963

たしかな技術で世界をもつづ

NEC

C&C
コンピュータ アンド コミュニケーション



うちのお父さんは
ちかごろ会社で
ずいぶん黒板と一緒
仕事をしています。



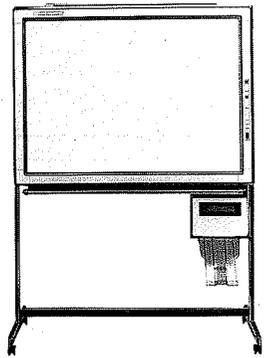
新発売

もりあがるディスカッションを、いろんな機能でサポートします。

NECのコピーボード〈メディアボード-100〉。ボード面の情報がすぐプリントできるスピーディコピー。ディスカッションを中断させない4面エンドレス。好きなだけらくらくとれる4面連続コピー。各画面をひとまとめにできる圧縮コピー。こんなにしっかり機能がついていて、なんともうれしい低価格。だから、いままでよりこのコピーボード、お父さんたちの人気者なんです。

■こんなにたっぷり、サポート機能—
●スピーディコピー ●4面エンドレス ●4面連続コピー
●圧縮コピー ●追加コピー ●壁掛け機能 ●コピー濃度調節 ●貼り付けコピー ●簡単操作 ●親切設計
これだけ、そろって——標準価格 478,000円

たっぷり機能でも、低価格。
メディアボード-100
NECのコピーボード



MEDIABOARD-100

日本電気株式会社 伝送複合システム本部 〒108 東京都港区三田一丁目4-28(三田国際ビル) TEL.(03)456-5111(大代表)

日本電気テクノマーケティング株式会社 〒108 東京都港区芝四丁目7-8(芝サンエスワカマツビル) TEL.(03)798-7846(ダイヤルイン)